

～前立腺肥大症の治療最前線～

55歳以上の男性5人に1人が悩む病気！



川崎幸病院
泌尿器科医長
野田 泰照



男性は50才前後になると、トイレに行ってもなかなか出ない、尿の勢いが弱い、排尿後も何だかスッキリしない、夜間の尿意で目が覚めるなどの症状が出現し、生活の質を低下させてしまいます。加齢現象だから仕方がないと思っている方が多いと思いますが、これには今回お話しする『前立腺肥大症』という病気の可能性があります。

前立腺は栗の実程度の大きさで男性にしかなく、尿を貯める膀胱の出口に位置しており、40才後半から徐々に腫れ（肥大）前立腺肥大症になります。そうすると、肥大した前立腺で尿の流れが圧迫・閉塞され上記のような様々な症状をきたします。

原因はよく分かっておらず、**加齢現象の一つ**と言われおり、**予防などはできませんが治療することができます。**

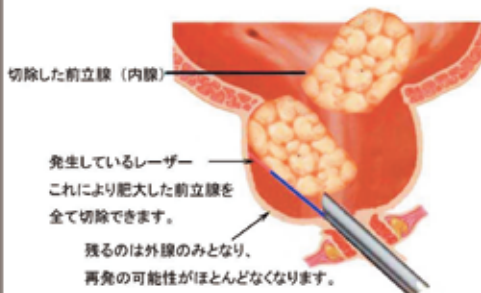
治療は初期段階では内服治療を行い、肥大した前立腺によって閉塞している通り道を広げるお薬を内服していただきます。内服して症状が改善した患者様は、内服を継続することになります。一方内服治療でも症状が改善しない患者様や、尿閉と言って尿が出なくなった患者様には手術治療が必要となります。

手術は標準的な『経尿道的前立腺切除術』（電気メス）と近年広がりつつある『経尿道的レーザー前立腺核出術』（ホーレップ）というレーザー治療があります。

レーザー治療は、尿道から内視鏡を挿入しレーザーメスを用いて、肥大した前立腺をくりぬく手術で、患者様に様々なメリットがあります。

①出血量が少なくなります。②水中毒と言われる合併症が起こらなくなります。③再発する可能性がほとんどなくなります。④入院期間が短くなります。（約4日間）⑤開腹が必要な進行した患者様にも対応できます。

このような様々なメリットがあるレーザー治療は保険で受ける事ができ、入院期間が短い分、従来の手術より若干治療費が安くなります。前立腺肥大症でお悩みの患者様には、ぜひレーザー治療をお勧め致します。



レーザー治療のご相談は下記まで

- 【川崎幸クリニック】 (JR川崎駅より徒歩10分)
住所：川崎市幸区南幸町 1-27-1 電話：044-511-2112
- 【川崎幸病院中原分院】 (東急東横線：元住吉駅より徒歩8分)
住所：川崎市中原区木月住吉町 22-1 電話：044-433-4393
- 【さいわい鹿島田クリニック】 (JR南武線：鹿島田駅より徒歩1分)
住所：川崎市幸区新塚越 201 ルリエ新川崎3階 電話：044-556-2722



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

川崎市幸区都町39-1
044-544-4611 (代表)